

『誰でもできるタグラグビー トライセットキャンペーン』
実施レポート

学校名	古賀市立花鶴小学校	実施日	平成26年1月
担当教員名	吉村 武哲	実施学年・人数	6年 81名

学校・学級紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡市から20kmほど離れたところにあります。 ・全校児童461名 ・校区に新しい住宅街ができるなど今後児童数は増えることが予想されます。 ・子供たちは外遊びが好きな子が多く、運動系の社会体育も盛んに行われています。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・タグやラグビーボールを使ったゲーム (タグとり鬼ごっこ パス回し ボールを使ったりレー) ・2対2のミニゲーム ・試合
指導のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・タグを使った鬼ごっこやパス回しゲーム等楽しんですることに重点を置く。 ・ボールを持ったら前に走ることを意識づけたミニゲーム ・ラグビーの人を思いやる精神の解説
感想・印象 今後の展望	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちは楽しんで取り組めた。 ・ルールもすぐに覚え、自分たちで審判を行いゲームができた。 ・運動の苦手な児童も点を取ったり、タグをとったりすることができ全員で参加できた。 ・教育課程に位置づけ、今後も高学年を中心にタグラグビーの指導 ・低学年や中学年ではタグ取り鬼ごっこなど体づくりの運動に生かしていく。

※コメント記入欄のスペースに制限はありませんので自由にご記入ください。また、他形式でのご提出でも結構です。

【お願い】

実施レポートは、今後小学校の先生方がタグラグビーの授業を行う際の参考にするとともに、学習教材としたタグラグビーの優れた点を広めることを目的としています。実施レポートの一部は、ラグビー協会ホームページや機関誌、制作物等でご紹介させていただきますので、公開可能な範囲でのご記入をお願いいたします。